クイックガイド

C-tune II

CROS/BICROS

はじめに

このクイックガイドでは、CROS/BiCROS の機能について説明します。「補聴器の構成」ウィンドウ左のナビゲーションバーより「CROS/BiCROS」を選択します。

CROS 設定では、C-tune によりオージオグラムに基づいた補聴器のフィッティングが自動的に生成されます。

BiCROS 設定では、受信する補聴器の片耳フィッティングをする必要があります。装用測定、装用聴力検査、およびフィードバックテストを実行し、必要に応じて微調整します。

CROS/BiCROS ウィンドウ

このウィンドウでは、CROS または BiCROS マッチング状況の確認や、新しいマッチングの開始をすることができます。マッチングの際に、CROS 設定または BiCROS 設定のどちらかを選択します。

マッチング手順

マッチング手順は DEX マッチングの場合と同様です。両耳フィッティングを選択していると CROS または BiCROS マッチングはできませんので、ご注意ください。下記の手順にしたがって、CROS または BiCROS 設定で補聴器と CROS をマッチングしてください。

1. 「*マッチングの開始*」ボタンを押します。開始ボタンの横にマッチング状況や関連する情報が表示されています。

2. 表示されているダイアログボックスの「*タイプを選択*」で「*CROS*」または「*BiCROS*」を選択します。さまざまなタイプの詳細が画面に表示されます。

3. 右側でマイクモードを選択します。「*指向性*」と「*無指向性*」から選択できます。 オプションの詳細が画面に表示されます。

4. 「*自動送信*」の「*オン*」または「*オフ*」を選択します。「*オン*」の場合、送信機の電池ホルダーを閉じて電源を入れると自動的にストリーミングが開始されます。

5. 「*次へ*」ボタンを押し、マッチングを開始します。補聴器と送信機がプログラミングインターフェースの通信範囲内にあることを確認してください。マッチングが始まります。

6. マッチングが完了したら「*OK*」ボタンを押します。

CROS/BiCROS 設定での音のデモンストレーション

受信する補聴器と送信機とのマッチングが完了したら CROS/BiCROS 設定で音のデモンストレーションを実行することを推奨します。設定が正しく作動し、ユーザーにとって最適な音になっているかどうかを確認します。

1. ユーザーの耳に受信する補聴器と送信機が正しく装用されていることを確認します。

2. CROS/BiCROS ウィンドウで「*デモンストレーションモード開始*」ボタンを押すと、ダイアログボックスが開き、音の評価方法に関するヒントが表示されます。

3. プログラムボタンを押して、送信機を起動します。送信機が起動すると、受信する補聴器が音を出します。

4. 最適な音になっているかどうかをユーザーに確認します。必要に応じて、「*送信音のオフセット*」（CROS 設定）や「*マイクバランス*」（BiCROS 設定）を調整します。ここでは CROS または BiCROS 設定に関連した音の調整しかできません。受信する補聴器の音について詳細な調整が必要な場合は、「微調整」画面で行ってください。

5. プログラムボタンを再度押し、送信機を終了します。

6. 「*デモンストレーションモード停止*」ボタンを押し、CROS/BiCROS ウィンドウに戻ります。送信機の送信が有効なのは、デモンストレーションモード中のみです。

必要に応じて、「*送信音のオフセット*」（CROS 設定）や「*マイクバランス*」（BiCROS 設定）、つまり送信機と受信するの音のバランスを調整します。音について詳細な調整が必要な場合は、補聴器で使用できる微調整オプションを使用してください。

再調整する場合は、上記の手順を再度実行して、音が改善されたことを確認してください。

この文書は、電子データで供給されています。印刷版をご希望の場合は、http://widex.pro/gps-startup-guide で無償で入手できます。配送には 7 営業日ほどかかります。また、文書は http://widex.pro/gps-startup-guide からもダウンロードできます。

Copyright © Coselgi.無断複写・転載を禁じます。

文書バージョン：3.0.発行日：2020 年 5 月